

2024年4月1日から2026年3月31日までに消防機関または病院から 愛媛県ドクターヘリを要請された経験のある患者さんまたはご家族の方へ

臨床研究に対するご協力をお願い

愛媛県立中央病院では、上記の病気で受診された方の検体や診療情報(カルテ情報)を使用して臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。

本研究への協力を望まれない場合、研究についての詳しい情報を希望される場合などは、その旨、以下の「問い合わせ先」までご連絡をお願いします。本研究への協力を望まれない旨のご連絡を頂いた場合は研究対象からは除外させていただきますので、検体や診療情報は利用されず、また他の研究機関への提供も行いません。

【研究課題名】 日本航空医療学会ドクターヘリ全国症例登録システム(JSAS-R)への登録・調査・分析に関する研究

【研究の目的】

近年、ドクターヘリの全国展開が急速に進み、令和元年10月31日時点で43道府県53機が配備され、年間27,000件を超える出動件数があります。各基地病院を中心とした運用形態は複雑化を増し、全容の把握が困難な状況となっています。また、先行研究である日本航空医療学会ドクターヘリ・レジストリや日本航空医療学会が集計する年次経過では患者さんに接触した症例では詳細把握をすることができますが、未接触症例の詳細把握が困難となっています。ドクターヘリは厚生労働省の補助事業として国民・都道府県民の税金をもとに運用されています。ドクターヘリが要請された全症例を把握し、その詳細を検討・フィードバックをすることでドクターヘリの品質の管理を行い、国民の皆様にも成果を還元したいと考えています。

【対象となる方】

2024年4月1日から2026年3月31日までに消防機関または病院から愛媛県ドクターヘリを要請された方

【使用する検体・診療情報】

診療記録などを調査集計しますので、新たな診察や検査の必要はありません。各研究参加施設が、対象となる方の診療記録(カルテ)や画像検査データ等から、個人がわからないように匿名化したうえで、搬送日、年齢、傷病名、治療、転帰、ドクターヘリ活動で生じたインシデントやアクシデントなどの情報を日本航空医療学会へ送付し、調査・集計が行われます。医療機関外へお名前や個人情報がでることはありません。必要な医療情報のみを集計し、個人情報管理には十分に配慮いたします。

【研究期間】 臨床研究審査委員会承認日から2026年3月31日

【個人情報の取扱い】

使用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定できる個人情報は削除します。

また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報
は公表いたしません。

【研究責任者】

愛媛県立中央病院 救急科 医監部長 田中 光一

【問い合わせ先】

松山市春日町 83 番地

愛媛県立中央病院 救急科 医監部長 田中 光一

電話 089-947-1111 FAX 089-943-4136

または

日本航空医療学会事務局（電話：代表030-3384-8042）